



はくび通信

Year 2016年
Spring 春号

身代不動明王

万松寺の「お不動さん」



旧不動堂

一五七〇年、信長公は越前の朝倉氏を攻略した帰り道、琵琶湖北で鉄砲の名手・杉田善住防に狙い撃ちをされました。その二発の命中弾は、たまたま胸にしまっていた干餅(昔の保存食で非常に固い餅)に当たり、かすり傷のみで難を逃れたと言います。この干餅は万松寺の和尚からもらい受けたもので、信長公が日頃より信心深かった不動明

王様のご加護によるものと言いはれるようになりました。それからおよそ四十年後、徳川家によって天下統一がされ、尾張では加藤清正公によって名古屋城築城が進められておりました。この際、万松寺で宿をとっていた加藤清正公がこの話を聞き受け、お不動様を「身代り不動」と名付け毎日のように礼拝したと言われています。

毎月二十八日は「不動明王縁日」

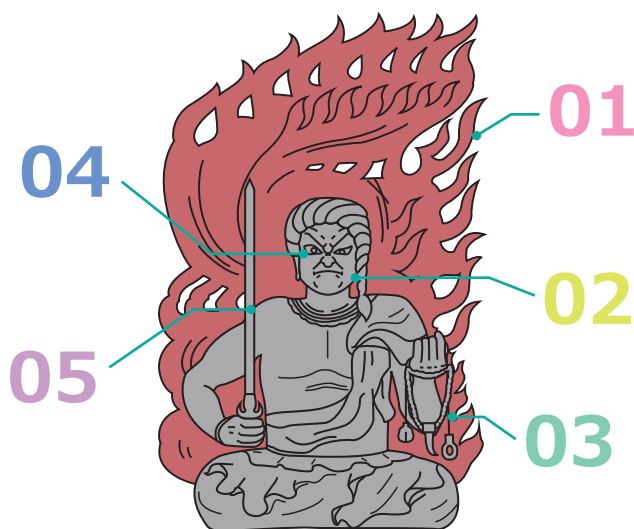
毎月二十八日はお不動さんの縁日です。この日には信長公の窮地を救った「干餅」にちなんで、「身代り餅つき」が行われています。昭和四十年代頃から始まり、以

後一度も休むことなく現在でも毎月行われています。このお餅を食べたお陰で「あわや、交通事故を免れた」とお礼参りに訪れる方も少なくありません。御利益にあやかりたいとの思いから、毎月参道には長蛇の列ができ、沢山の参拝の方で賑わいます。また、魔が入りやすいと言われる春と秋の節目に当たる縁日には、不動尊大祭が行われます。春は五月に秋は九月にそれぞれ大祭が行われ、悪い気を吹き飛ばし、良い運氣を導くように祈禱会を行います。通常のご祈禱は一人の僧侶で行いますが、不動尊大祭では複数の僧侶で祈禱を行います。ご祈禱の際にはご住所、お名前、願い事をお経と共に唱えし、お帰りの際にはお札をお授けいたします。

万

織田信長ゆかりの身代り不動

松寺では、不動明王をお祀りしており、昔から今日まで「お不動さん」と呼ばれ人々に親しまれてきました。万松寺の不動明王は立ち姿の石像で、第二次世界大戦の戦火により真っ黒に変色してしまいました(未公開)。不動明王という名称は、「仏道を求める心が揺るぎなくかたいこと」を意味しています。



不動明王の特徴

- 01 **火焔光**…明王は一切の悪を焼き尽くし仏の道に導き救済する役目を担っている。
- 02 **忿怒の相**…ひどく怒りを表す表情。悪しき者を懲らしめるためでもありますが、その者がまっとうな道へと歩んでほしいという救い・慈悲の表情も隠れている。
- 03 **左手の綱索**…人々を救うための縄を表す。
- 04 **天眼**…まなざしは上下を向いており、天も地も見渡すという意味で、世の中をくまなく見ている。
- 05 **右手の剣**…明王の知恵を表す。

万松寺
春の行事
ご案内

春期不動尊大祭

万松寺本堂、身代り不動明王真前にて
災難消除、病氣平癒、無病息災、身体健全、
家内安全、交通安全等の祈禱を行います。



日時 5月28日(土) 午前10時～午後3時

お申込・お問合せ 万松寺 ☎052-262-0735

各種ご祈禱、供養は本堂受処にて随時承っております。

ふぼおんじゅうきょう 父母恩重經 十の教え

第1 | 懐胎守護の恩

母は子がお腹に宿り、産まれるまで常にお腹にいる我が子を思い守る。

第2 | 臨産受苦の恩

母はお産の時は陣痛に耐える。

第3 | 生子亡優の恩

母は生まれた我が子の顔を見て苦しみも忘れ喜ぶ。

第4 | 乳哺養育の恩

母は乳を与え育ててくれる。

第5 | 廻乾就湿の恩

親は寝づらく汚れた所に寝て、子は安全で綺麗な所に寝かせる。

第6 | 洗濯不浄の恩

親は子の排泄物を処理する。

第7 | 嚙苦吐甘の恩

親は貧しい物を食べ、子には美味しい物を食べさせる。

第8 | 為造悪業の恩

親は地獄に落ちようとも、子が幸福である事を願う。

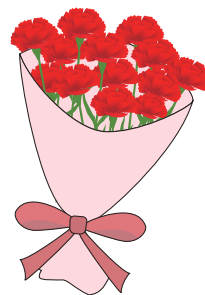
第9 | 遠行憶念の恩

親は子が旅立つとき、心から安全を願う。

第10 | 究竟憐愍の恩

親は生きているときも、亡くなった後も子の安全と幸福を願う。

も
うすぐ母の日、父の日がやってきました。皆様は日頃から親孝行していますか？
母の日、父の日に合わせ父母恩重經（ふぼおんじゅうきょう）というお経をご紹介します。父母恩重經とは、父母の恩の重いことを



最初に子がお腹に宿り、産まれるまで母は常にお腹にいる我が子を思い、守り、お産の時は陣痛に耐えます。そして産まれた我が子の顔を見て、苦しみも忘れ喜ぶのです。
次に産まれた子を育てるために乳を与え、排泄物の処理を行います。何をするにも親は子を優先し、犠牲もいといません。
その苦勞を親は幸福とさえ感じます。このように親の愛情を一身に受け、今日の私たちが生きているのではないのでしょうか。父母恩重經はこのような恩が親に対してあるので、親に対し自分自身に何ができるかを考え、実行していきましよう。反対に親は親孝行が当たり前だと思っ



父母の恩を思いうお経 ふぼおんじゅうきょう 父母恩重經

新
不動堂工事のため、昨年五月より万松寺ビル前で「おみくじ処」としてお授けさせていただいておりましたが、四月一日より新たに「札処」としてリニューアルオープンいたしました。
場所は新天地通にあった以前のおみくじ処の向かい側から少し南に行ったあたりです。様々な願いやデザインの中からあなたにぴったりのお守りを見つけ



◆リニューアルオープンした新札処の外観です。

万松寺
れぽーと
4/1に札処が
リニューアル
OPEN

ばんしょうじ ちゃや

万松寺茶屋

営業時間

11:00 ~ 19:00

定休日

水・木

4月25日

OPEN

みたらし

五平餅

あっぱれ